

おおよど 社協だより

令和6年 **8** 月

住み慣れた地域で、共に支え合い、
幸せに暮らせるふくしのまちづくり



- 災害ボランティア
- 令和5年度決算・事業報告
- 新入職員紹介
- サロンだより
- 民生委員・児童委員活動
- コミュニティカフェげんき スタート



令和六年能登半島地震の被災地への職員派遣
を行いました

3月24日～30日：石川県羽咋市 4月29日～5月5日：石川県七尾市



社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会

〒638-0821 奈良県吉野郡大淀町下湊1223番地

☎0747-52-1941

<http://www.oyodo-syakyo.jp>



社協だよりは共同募金の配分金により作成しております

災害時のボランティア活動

地震や風水害など、大きな災害が発生した後の被災地支援活動では、ボランティアが大きな力になっています。

災害発生時に被災地支援ボランティアに関心を持たれた方も多いのではないのでしょうか。

そこで今回は災害時のボランティア活動についてご紹介します。

【いつ行けばいいの？】

災害後「すぐにでも被災地に駆けつけて力になりたい」という方も多いのですが、地震などの発生直後は、ライフラインの復旧など専門の知識や技術が必要な仕事や、ガレキの撤去や家財道具の運び出しといった力仕事が多いため、初心者にはハードルが高くなります。また被災地での受け入れ態勢が整つまでは少し時間がかかります。

少し時間が経って状況が落ち着くと、室内の清掃、避難先への引っ越しの手伝い、避難先での炊き出し、被災者の話し相手などの要望が出てきます。

次のようなステップで、タイミングをみて自分ができる活動に参加することが大切です。

【参加の前にすること】

① 情報収集と意思表示

被災自治体や災害ボランティアセンターなどの信頼性の高いホームページなどから、正しい情報を得ることを心がけましょう。ボランティア募集の窓口が開設されますので、登録して参加の意思表示をします。

② ボランティアの事前登録

能登半島地震では、被災地での道路の混雑を避けるため、ボランティア参加希望者にはホームページからの事前登録を呼びかけました。窓口をホームページに一本化することで、被災自治体の負担を減らす、要望に合った参加者との調整がスムーズになるといったメリットがあります。

③ 活動案内をみて応募

受け入れ準備が整った自治体から、活動内容や日程が事前登録者にメール送信されます。参加可能な日程にエントリーしましょう。参加する活動が決定したらメールで通知されます。

④ ボランティア保険加入

当日までに大淀町社会福祉協議会にお越しください。ボランティア



【ボランティア活動の心得】

① 自己完結での活動を

丈夫な服装や靴、防塵マスクなどを準備しましょう。飲料や食料、救急用品、常備薬なども持参します。移動手段・宿泊場所も事前に把握してから向かうなど、被災地の手間を増やさないように心掛けます。

② 自己責任での活動を

被災地の医療機関に負担をかけるような心掛け、ケガなどにも注意しましょう。ボランティア保険には必ず加入しておきましょう。

③ 要望にあった活動を

自分が何をしたいかではなく、被災者が何を求めているか、という視点で活動しましょう。丁寧な言葉遣い、承諾を得ずに写真をとらないなどの配慮も必要です。

④ 協力して活動を

活動には初心者から経験豊富な人まで、年齢や性別、考え方も異なる人々がグループを組んで参加します。お互いを尊重し、協力しながら活動することが求められます。



参考：
ウェルおおさかVOL.150
大阪市社会福祉研修・情報センター 2024年6月

大淀町社会福祉協議会からも、令和六年能登半島地震の被災地への職員派遣を行いました。

〇3月24日～30日

石川県羽咋市・1名

〇4月29日～5月5日

石川県七尾市・1名

〇活動内容

災害ボランティアセンターの運営支援

近畿地区の社会福祉協議会が、7日を1クールとして、交代しながら継続的に支援活動に当たりました。全国各地から応募のあったボランティア希望の皆さんと被災地の要望をマッチングさせ、必要な資材を準備するなど、効率よく支援活動ができる支援を行いました。



令和5年度 事業・決算報告

令和5年度の大淀町社会福祉協議会事業並びに収支決算は、次の通りです。

- ① 第2、第3次地域福祉活動計画に基づく積極的な地域福祉の推進
- ② 大淀町地域包括支援センターへの労働者派遣事業
- ③ 介護サービス事業の質の向上とセーフティネット機能
- ④ ボランティアの育成と活動の促進
- ⑤ 福祉・介護に携わる人材の養成と資質の向上
- ⑥ 福祉サービスの苦情解決事業及び第三者委員の設置

資金収支計算書

収入の部 (円)		支出の部 (円)	
会費収入	35,000	人件費支出	147,203,868
寄付金収入	140,000	事務費支出	26,100,091
経常経費補助金収入	25,110,758	助成金支出	505,433
受託金収入	63,958,755	共同募金配分金事業費	489,000
事業収入	81,927,859	繰入金支出	7,710,358
その他収入	834,433	積立資産支出	179
積立資産取崩収入	111,770	合計	182,008,929
繰入金収入	7,710,358	当期資金収支差額	△2,179,996
合計	179,828,933	前期末支払資金残高	44,338,201
		当期末支払資金残高	42,158,205

貸借対照表

資産の部 (円)		負債・純資産の部 (円)	
流動資産	66,082,138	流動負債	23,923,933
固定資産	76,493,211	基本金	1,000,000
		その他の積立金	74,397,664
		次期繰越活動収支差額	43,253,752
資産の部合計	142,575,349	負債・純資産の部合計	142,575,349

大淀町善意銀行

事業報告

地域福祉活動推進事業

地域で福祉活動をされている団体などへの助成を行いました。

教育対策事業

大淀中学校の新入生で自転車通学する生徒にヘルメットの寄贈を行いました。

町内に設置する飛び出し防止人形の設置費用の助成を行いました。

車いす貸出事業

大淀町に居住する身体障害者及び高齢者に対し、車いすの貸出を行いました。

災害補償交付事業

大淀町に居住する方で、災害による被害を受けた方にお見舞金の交付を行いました。



大淀町善意銀行では皆様からの預託(寄附)を受け付けています。「温かいお気持ち」をお繋ぎさせていただきます。

新入職員紹介～よろしくお願ひします～

介護事業課 訪問介護係



石谷 誠

(いしたに まこと)

音楽を聴くこと、漫才を見ることが好きな石谷さん。初任者研修・実務者研修を受けて介護事業課に入職されました。介護福祉士の資格を取得するため、今も勉強を続けています。真面目な性格で、とても頼れる職員さんです。

「地域のみなさん初めまして。4月から大淀町社会福祉協議会で働かせていただいています。社会人1年目なので緊張で表情が硬かったり、落ち着きがないように見えることもあるかもしれませんが、精一杯がんばりますので、温かく見守ってください。」

介護事業課 訪問介護係



川崎 美加

(かわさき みか)

ヘルパー2級と栄養士の資格を持ち、登録ヘルパーとしても勤務経験のある川崎さん。園芸が好きで、家ではたくさんの観葉植物を育てておられるそうです。習っていた書道では先生から雅号もいただきました。仕事以外でも掃除や整理整頓が得意だそうです。

「以前は登録ヘルパーとして勤務していましたが、4月より正社員として働くこととなりました。助け合いの心で、皆さんのお役に立てるよう頑張っていきたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。」

介護事業課 訪問看護ステーション



松村 真理子

(まつむら まりこ)

ご自身の性格を「マイペースでおっとり、ほどほどに大きっぱ」という、笑顔が素敵な看護師の松村さん。仕事以外の時間は、2人のお子さんと遊ぶために、キャンプをしたり、音楽フェスティバルやアートフェスティバルに行ったりと、アクティブに楽しく過ごしておられます。

「小さい頃から学生時代にかけて過ごしていた大淀町。地域の方々と関わる機会はなかったのですが、仕事を通して慣れ親しんだ大淀町に関わることができ、嬉しく思います。まだまだ未熟ですが、よろしくお願ひします。」



北野地区 北野サロン

北野サロンでは、地区内の高齢者等の懇親を図り、元気になる場所づくりを目指して、年4、5回のサロンを企画しています。

5月26日(日)のサロンには28名が参加、昼食会の後、ゲームやおしゃべりで親睦を図りました。



今回は「おしゃべり」がしたいというリクエストがあり、ゆつくりおしゃべりできる会を企画しました。午前に、運営について会議をしたあと、用意したお弁当で昼食。午後からの輪投げとスカットボールでは、賞品をかけて得点を競い合い、とても盛り上がりました。次回は「落語でお笑い」の会を企画しています。

北野サロンでは、7、8人の役員がサロンの企画・運営をしています。役員の中には仕事があつて忙しい人や高齢で歩幅が大変な人もいるので、賞品の買い出しや準備などは、互いに助け合いながら行っています。

高齢で外に出るのがおっくうになったり、新型コロナウイルスの影響で、地域内でも人と触れ合う機会が減ってしまいました。皆さんが楽しめるサロンを企画することで、多くの方に参加していただきたいと思います。

「ご存じですか？地域の身近な相談相手 「民生・児童委員」

民生委員・児童委員とは？

皆さんがお住まいの地域に、民生委員・児童委員と呼ばれる方々がいるのを「ご存じですか。地域福祉をサポートする身近な相談相手が、民生委員・児童委員です。

「民生委員」は、社会福祉の増進のために、地域住民の立場に立って生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行う、民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱される非常勤の地方公務員です。また、民生委員は児童福祉法によって「児童委員」も兼ねており、妊娠中の心配ごとや子育ての不安に関する様々な相談や支援を行っています。公務員として守秘義務があり、相談についての秘密は固く守られますので、安心してご相談いただけます。

大淀町内の民生委員・児童委員は、町内の小学校の下校時の見守り活動、独り暮らしの高齢者の見守り活動など、地域の安心・安全のための活動も行っています。



大淀町には45名の民生委員・児童委員と3名の主任児童委員がいます。大淀町社会福祉協議会の中に民生児童委員協議会の事務局が設置されていますので、お住まいの地域の民生委員・児童委員さんにご相談されたいときには社会福祉協議会にご連絡ください。



コミュニティカフェ げんき

3月末で休止していた「げんき&かつべカフェ」が、この度5月29日より新たに「コミュニティカフェ・げんき」としてリニューアルオープンいたしました。

大淀町文化会館の一角にあるふれあいコーナーで、毎週水曜日13時から16時までオープンしています。メニューは、コーヒー、紅茶、ジュース、サンドイッチなどで、小学生以下のお子様にはジュースが一杯無料でサービスされます。

飲食店の店長経験もあるマスターの今西正男さん。「誰でも気軽に立ち寄れて、楽しく話せるコミュニケーションの場になれば」との思いでカフェを運営しています。



カフェでは「げんきチケット」システムを導入しています。誰かを応援したい人が100円のチケットを購入し、店内に貼りだしておくことで、必要な人がそのチケットを使用して飲食できる助け合いの仕組みです。

事業に賛同して下さる応援サポーター(1口5000円)や、運営をお手伝いしていただけるボランティアスタッフも募集しています。関心を持っていたただけた方は、社会福祉協議会までお問い合わせください。

遺言・相続のごとなら(相談) 無料

なかで
中出司法書士事務所

大淀町土田一八四一九 ライフ・コーナン横

J A西部支店前

☎〇七四七(五二)六五七七